

平成 30 年 9 月 6 日

各 位

軟弱地盤研究会（第 145 回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日 時：平成 30 年 9 月 21 日（金） 14 時～16 時

場 所：建設業協会佐賀、2 階会議室（佐賀市兵庫南 2-13-15 電話 0952-24-2711）

話 題：木材利用研究会（佐賀）の取り組み

講演者：(株)九州構造設計 専務取締役（CM）／木材利用研究会（佐賀）会長
宮副 一之 氏

概 要：講師から下記の概要をいただきました。

軟弱地盤を有する佐賀の地では、高度成長期の全国的な鋼やコンクリート杭使用の流れの中、農業部門を中心として、かつ歴史と伝統とともに木杭の利用が受け繋がれてきている。佐賀大学における基礎研究など木材利用の機運の高まりの中、全国初の木材利用研究会が佐賀で設立された背景について紹介したい。

産学官の技術者が集い、佐賀県を始め、佐賀県建設技術支援機構、佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会の並列名による木杭の基準書が初めて発行されたことは、これからの地域発信型活動の足掛かりとして意義深い。

社会資本整備における木杭利用の現状（県・市によるアンケート調査結果）、ボックス沈下観測の分析、沈下対策としての継ぎ杭導入、継ぎ杭の浮力による離間防止対策、杭一底盤系基礎の支持力の考え方など、木材利用研究会および木杭基準書に関する最新の取組について紹介を重ねるとともに、今後の展望を開示することで、同研究会に対するいっそうの支援・協力を仰ぎたい。

時代の要請の中で揺れ動いてきた我が国の木材利用の歴史を踏まえ、今日の木材利用の意義について参加者各位とともに考えることができれば幸いである。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたは FAX でご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮下さい。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

=====
軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

Tel:0952-26-1668/Fax:0952-26-1669

〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町 3182

（公財）佐賀県建設技術支援機構内
=====